

2026年1月22日16時30分

東京電力HD代表執行社長 小早川知明様

東京電力HD新潟本社代表 柿澤幸彦様

東京電力HD柏崎刈羽原子力発電所長 稲垣武之様

原子力規制を監視する市民の会

阪上 武

sakagamitake@nifty.ne.jp

規制庁・規制委員会を監視する新潟の会

桑原三恵

mie.kuwabara756@gmail.com

緊 急 要 請

東京電力は 1月21日午後7時過ぎに6号機原子炉の起動を開始しましたが、およそ5時間後の 1月22日午前0時28分に、制御棒の引抜操作において、1本の制御棒に関し、制御棒操作監視系の警報が発生し、引抜操作を中断したことを発表しました。制御棒を操作・監視する盤内にある電気部品の交換を実施しても改善されず、1月22日午前9時に「午前5時時点で警報発生原因を調査中で、起動操作を停止している」ことを発表しています。その後の発表はありません。6号機の制御棒については、2024年6月以降に限っても4件目のトラブルです。

このことについて、以下を要請します。

1. 16時間近く調査しても原因が不明であることは、深刻な状況です。起動操作を中断した状態で、原子炉は低出力で長時間運転中である状況は、原子炉の安全上の問題はないのでしょうか。ただちに原子炉の運転を中止し、警報発生の原因を調査してください。
2. 6号機の制御棒はトラブルが繰り返されています。再稼働を中止して、根本的な原因の究明をおこなってください。

以上